



暑さ厳しい毎日が嘘のように、朝晩はすっかり涼しい秋の陽気が続いていますね。

我が家では、次女が2歳を迎え、いよいよイヤイヤ期本番！と言った様子です。「いやなの～！」「じぶんでやるのー！」という叫び声が頻繁に鳴り響き、自己主張がぐんぐん育っている模様です。こんなに真剣に、全身でイヤイヤを表現して可愛いなあと思う反面、やはり時間に追われている時はそんな事も言っていられず…。今朝も珍しく自分で棚から「キラキラにする～」と着ていく洋服を出してきたと思ったら、真冬に着るような分厚いトレーナー。朝食の片付けと長女の髪を結びながら、「これも可愛いよ」と別の服を出したり、「帰りは寒いみたいだから着替え用にもっていこう！」ととりあえず離れる方向で提案しても受け入れず、キラキラ一直線の次女。すると食事を終えた長女が突然、「ちょっと大きいかもしれないけど…特別にねえね(姉)のTシャツかしてあげる！」と満面の笑みで次女が大好きなキャラクターのTシャツを持ってきてくれました。次女もすっかり虜になり、「キラキラあとでね～ばいば～い」とこだわっていた分厚いトレーナーを置き、姉に着せてもらっていました。「ママみて」とダボダボの姉のTシャツを着て、超がつく程のご機嫌さん。ありがとう長女！大人もそうですが、気持ちの切り替えって大切ですね。イヤイヤしている子どもも、それに向き合う親も何とか結論を出そう、導こうとつい真剣になってしまいます。長引けば長引く程、今度は別の事でこだわり始め、こちらもイライラしてしまい…と負の連鎖に陥りがち。そんな時、別の人が発する一言でこれまでの姿が嘘のように、あっという間に気持ちが切り替えられたりするんですよね。今朝は長女に救われ、また、母からも妹からも感謝された事で長女もご機嫌に保育園に出かける事ができました。

毎日の育児お疲れ様です！

